

バケツでお米を育ててみませんか？

- 稲の苗をもらってくださる方を募集中です -

田植えで余った苗がまだ沢山あります。捨てるのも可哀そうですし
ご希望の方がいらっしゃれば差し上げたく思います。
お庭やベランダで稲作というのはいかがでしょうか？

バケツ稲の育て方



はじめに 苗作り 田植え 分けつ 出穂 収穫 収穫記録

(1) バケツかプランター(発泡スチロールの箱でもいい)に稲の土を入れる。

(2) 深さ5cmくらいに水をはる。こちろールの箱でもいい)に稲の土を入れる。

(3) 苗は1㎡所に、2〜3本ずつまとのめて、2〜3cmの深さに植える。

(4) 田植えから1週間後、バケツの水を深さ3cmくらいにまで減らす。バケツの水は1週間に1度、新しい水に取りかえる。

はじめに 苗作り 田植え 分けつ 出穂 収穫 収穫記録

(1) イネの穂の赤ちやんが出てきたら、過肥する。1週間くらいで穂が出そうよ。

(2) 花が咲くころ、水の深さを5cmくらいにする。イネの花は、午前中のわずか2時間くらいしか咲かない。よく観察しよう。

(3) 開花後は、水を抜いたり入れたりを2〜3日ごとにくり返す。穂が出てから1ヵ月後に(水抜いてしまおう。

はじめに 苗作り 田植え 分けつ 出穂 収穫 収穫記録

(1) 田植えした苗は、およそ1週間土の中に、しっかりと根を張る。

(2) 田植えから約20日後、葉が5〜6枚になるころ、根元から新しい葉が生まれ出す。分けつの開始だ。その茎から次の新しい葉が出て増えていく。分けつは、1本のイネから5本くらい出るよ。

(3) 分けつが始まった頃に、追肥をするといよいよ、チン肥料(硫酸などの無機質肥料)をほんの少し、イネの上からパラパラとまこう。

(4) 田植えから45日くらいで、分けつが終わる。そうしたら、いったんバケツの水を抜いて、5日間くらい土を乾かす。こうすると、よけいな分けつが取られ、根が空気を吸って、よく育つんだ。

詳しい育て方の資料あります

はじめに 苗作り 田植え 分けつ 出穂 収穫 収穫記録

(1) 手のひらに穂をのせて、80%くらいが黄色くなったなら収穫だ。ハサミかカマで根元から刈り取るよ。

(2) 刈ったイネをたばねる。逆さまにしてかけて、お日さまの下で1週間くらい干して乾かす。

(3) イネが乾燥したら、穂からもみだけを取るよ。軍手をして手で取るのがいちばん早いのも。

(4) もみをすり鉢に入れて、野球ボールでゴロゴロすると、もみからが取れて玄米になるよ。

(5) 玄米を一分びんに入れ、木の棒でドンツこう。だんだんとめか取れて、いつも食べている白米になったかな。

(6) もみ、玄米、白米の違いがわかったかな？

(写真はJA いがほくぶ、イラストはJA 西春日井ホームページからお借りしました)

ご希望の方は ホロトロピック・ネットワーク札幌事務局まで
TEL:011-616-3228 FAX : 011-632-8333 e-mail: holotropic-net.sapporo@nifty.com